

## <第142回番組審議委員会報告>

「FMぱるるん」では、下記のように番組審議委員会を開催しました。

回答期間： 令和3年3月1日（月）～3月12日（金）

開催場所： アンケートによる回答

参加人数： 番組審議委員7名

対象番組： 『rain drops radio』

毎週月曜日 20:00～21:00放送

パーソナリティ： あおいえる yobby。

番組内容： 今回ご審議いただいた番組は毎週月曜日20時～21時に放送中の「rain drops radio」です。この番組は4月よりスタートしている番組で、今回が初の審議となります。パーソナリティは、地元のクリエイター集団「rain coat studio」のあおいえるとyobby。です。次の時代を切り開くニューエイジクリエイターズを発掘する1時間というコンセプトをベースに、毎回地元で活躍する様々な方を迎え、ローカルな情報や音楽を癒しとともにお届けするスローライフな番組と銘打っています。ゲストの調整などはパーソナリティが自身で行っています。今回の審議は新型コロナウイルス感染症対策のため、アンケート形式にて実施いたします。箇条書き形式にて番組審議委員の皆様にはご回答いただきます。

各委員からは

- ・落ち着いたスタートからサラッと聴いていられる。
- ・2人の掛け合いが内輪ノリのように感じる瞬間が多い。
- ・リスナーを巻き込むことができていない印象がある。
- ・2人とも音楽に造形が深いのか、専門用語が多くて、知識のない人には意味がわからない。
- ・もっと新規のリスナーをどのように取り込んでいくか工夫が必要だと感じる。
- ・事前に打ち合わせがしっかりできていたのか、ゲストとの掛け合いはスムーズに進行していた。
- ・うるさい感じではないので、何かをしながら聴くのには丁度いい。
- ・しゃべり方に抑揚が少ないので、情報が記憶に残りづらい。
- ・番組コンセプトのひとつであるクリエイターの掘り下げは上手くできている気がする。
- ・番組タイトルにも入っている雨の曲をピックアップするなど、コンセプトがわかりやすい。
- ・放送の時間帯などは番組構成とも合っている。
- ・コンセプト、企画内容はよい。
- ・もっと地元のクリエイターの紹介など、コミュニティらしい放送を続けてもらいたい。などの意見が出されました。